

生物多样性

外来生物/植物編

クイズ①

日本列島には何種類くらいの植物が生息しているでしょうか。

1. 1,000種類
2. 7,000種類
3. 12,000種類



答え：2. 7,000種類

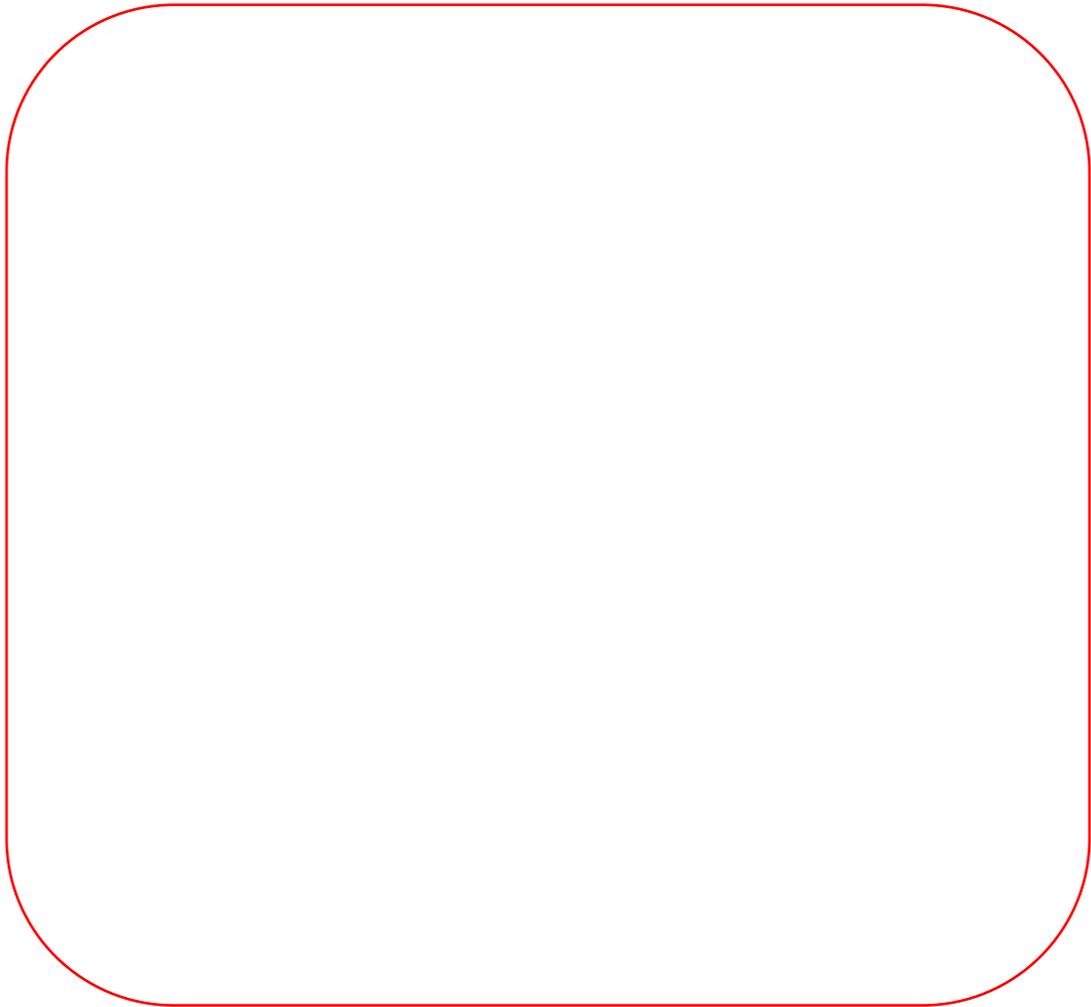
クイズ②

この7,000種類のうち、近い将来絶滅する恐れがある植物はどのくらいだと思いますか。

1. 50種類くらい
2. 300種類くらい
3. 1,000種類くらい
4. それ以上

答え：4. それ以上（約1,800種類）

- 絶滅の危機に瀕している植物がとても多い原因はなぜなのでしょう？



- 外来生物を増ふやさないために、また、在来生物を守るために、どうすればいいのかを考えてみよう。

植物が絶滅するおもな原因

- 1、開発や過剰な採取など人の活動による影響
(排水等による河川の水質の悪化等も含む)
- 2、自然に対する人の活動の縮小・撤退による影響
(里地里山に人の手が入らなくなった)
- 3、外来種など人により持ち込まれたものによる影響
- 4、地球環境の変化による影響 (地球温暖化)

- 「外来生物」とは

もともとその地域にいなかったのに、人間の活動によってほかの地域から持ち込まれた生き物のこと。

⇔ 「在来生物」

外来生物カードゲーム

① 7種類の植物の写真カードがあります。

(裏にこたえが書いてあるので裏返さないでね！)

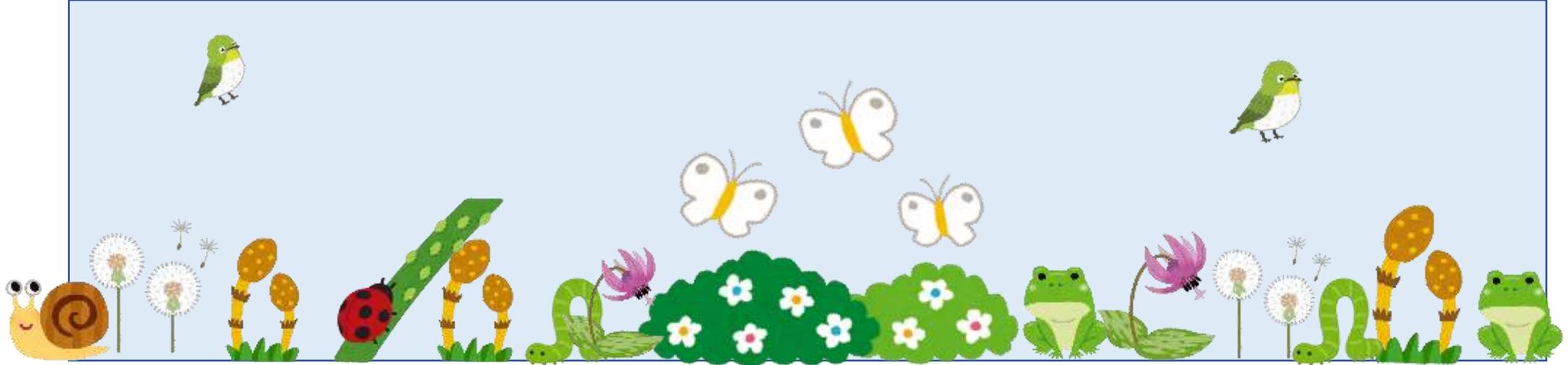
② 7枚並べて、外来生物だと思うカードを順番に1枚ずつ選んでみましょう。

③ 選んだカードの裏側に、答え（外来生物かどうか）と、その写真の生物に関する説明が載っているので、みんなに聞こえるように読み上げましょう。

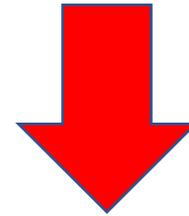
身近に存在する植物

- ・ オオキンケイギク
- ・ セイタカアワダチソウ
- ・ ヒメジョオン
- ・ ハルジオン
- ・ セイヨウタンポポ
- ・ オオハンゴンソウ
- ・ オランダガラシ（クレソン）





さまざまな生物がいる場所に
オオキンケイギクが侵入してしまうと・・・



旺盛な繁殖力で、ほかの植物の生息場所を奪ってしまう。
えさにしていた植物がなくなると動物もいなくなる可能性もある。







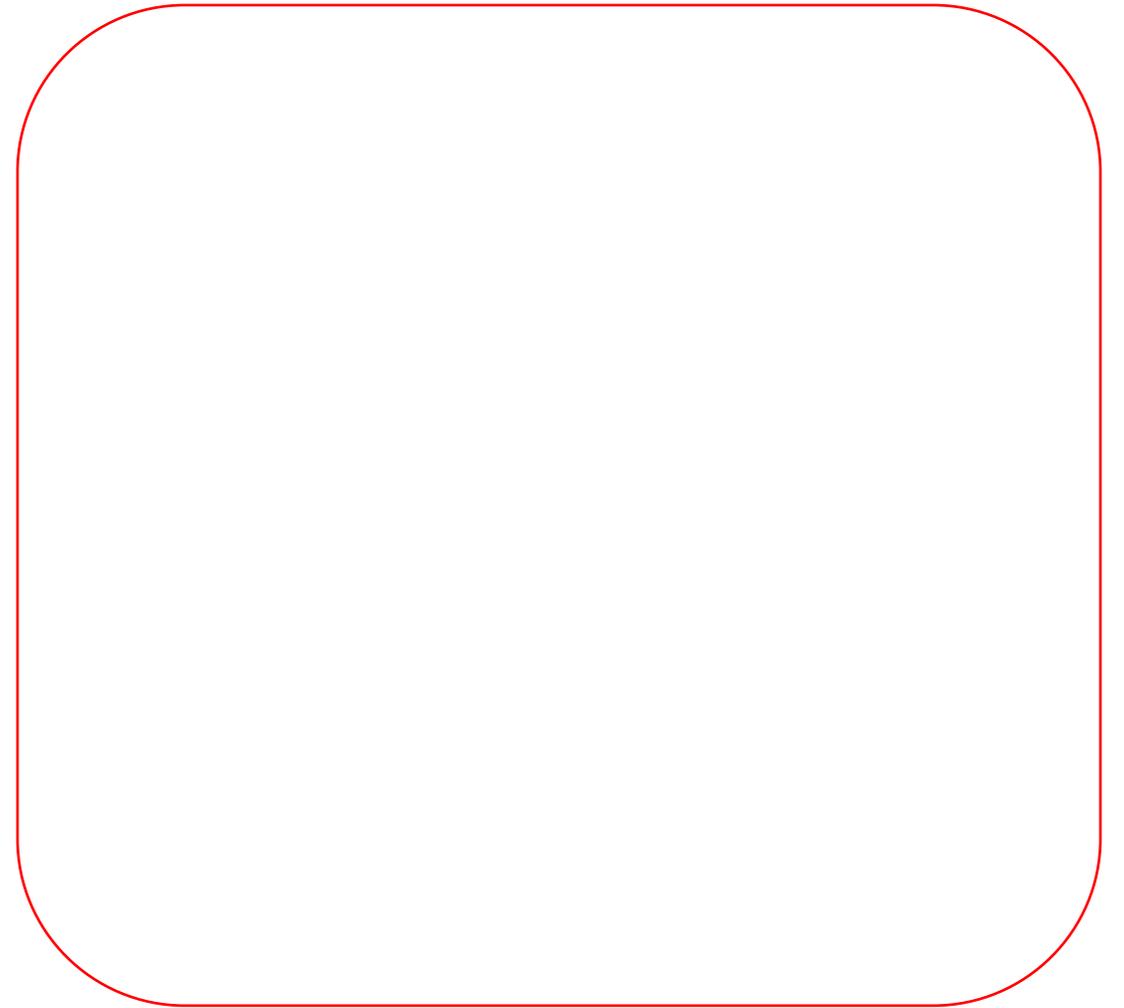


外来生物の持ち込まれ方

- ① ペット、観賞用として持ち込まれる。
- ② 食用など産業の目的で持ち込まれる。
- ③ 荷物と一緒に運ばれて、または乗り物に紛れ込んでいて持ち込まれる。

- 絶滅の危機に瀕している植物がとても多い原因はなぜなのでしょう
か？

- 外来生物を増ふやさないために、
また、在来生物を守るために、ど
うすればいいのかを考えてみよう。



【外来種被害予防三原則】

① 入 れない

② 捨 てない

③ 拡 げない

「外来生物法」

海外由来の動植物のうち国内固有種を迫いやる種の拡大防止を目的とした法律。

急速に生息（繁殖）域を広げる「特定外来生物」を定めている。北米原産でキク科のオオキンケイギクもその1種。

この法律では、「特定外来生物」の飼育や栽培、保管、運搬、販売、譲渡を禁じている。野外の花でも、河川敷や道路際から抜いて別の場所に「運ぶ」だけで違法行為となり、個人の場合は最高で懲役3年または最高300万円の罰金、法人は最高1億円の罰金が科される。